



R7年8月1日 発行

いつの間にかセミの鳴き声が聞こえ始め、季節はすっかり夏です。

7月から本格的に始まった水遊び。水に触れて遊ぶことから始め、今ではプールにつかり全身を使って水遊びをするようになりました。子どもたちも毎日水遊びを楽しみにしており、朝の集まりの時などにプールに入ること伝えたと「やったー」と大歓声が聞こえます。始めはプールにつかることに抵抗があった子もすっかり慣れて、ワニさん泳ぎ（四つ這いの姿勢）で水中を移動したり、プールの壁に沿って座り足をばたつかせて保育者や友だちと水浴びをしています。そのほかの子は一人用プールにつかってバタ足などしながら水の感触を味わっています。水着の着脱にも少しずつ慣れてきて自分で頑張っている姿が見られるようになりました。できないところは「手伝って」と保育者に言って一緒にを行っています。

また、水遊びだけではなく様々な素材（氷、スライム、泥、泡など）を使った感触遊びにも取り組んでいます。友だちや保育者と「気持ちいいね」「冷たいね」「やわらかいね」などたくさんの感想が出てきてやりとりも楽しみながら行っており、遊び進めていくうちに感触だけでなく素材の変化にも気づくようになってきました。まだまだ暑い夏は続くので、子ども達の体調に気をつけながらたくさんの経験を味わえるようにしていきます。



<今月のねらい>

夏の遊びを楽しむ

<活動内容>

水遊び プール遊び 感触遊び（絵の具、氷、泥、泡など）

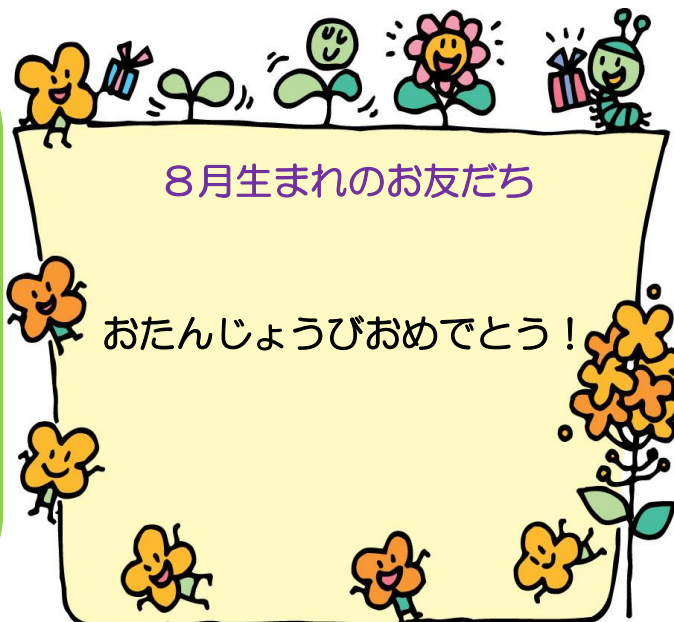
巧技台 ルールのある遊び（いすとりゲーム、むっくりくまさんなど）



おしらせ

暑さから疲れが出たり、体調を崩しやすい時期です。お休みの間、出掛ける機会も多くあるかと思いますが、無理をなさらず十分に休息をとってから登園するようにお願いいたします。

また、普段と様子が違うなどの体調の変化がありましたら、受け入れの際にお伝え下さい。



8月生まれのお友だち

おたんじょうびおめでとう！